

令和4年8月3日

α世代異能発掘プロジェクト キックオフ トークイベント & 総務省

『2022年度異能vationプログラム公募説明会』のお知らせ



これまで特定分野に特異な才能のある児童に対して、学校における指導・支援についての取り組みはほとんど行われて来ませんでした。今、全ての子どもたちの可能性を引き出すため、学校外で個別に最適な学びを充実させ、きめ細やかな指導・支援を行っていくことが求められています。

そこで、香川大学からは香川県内の小学校において特異な才能を持った子どもを見つけ、その才能を開花に導く環境を情報通信交流館が提供し、2拠点のそれぞれの得意分野を活かした連携プロジェクトを実施します。このプロジェクト開始にあたり、関係者を交えたトークイベントを開催いたします。また、総務省『2022年度異能vationプログラム公募説明会』も行います。

トークイベント

テーマ：「特異な才能を持った子どもたちを伸ばす指導・支援・環境について」

日時：8月11日（木・祝）14：00～16：00

場所：情報通信交流館 クラスルームA

形式：ハイブリッド（会場参加20名＋オンライン視聴）

※ライブ配信 URL <https://youtu.be/oh8DF5EZuu0>

対象：一般（子どもも可） 会場参加：20名 オンライン視聴（YoutubeLive）：定員なし

申し込み：情報通信交流館 HP より

<https://www.e-topia-kagawa.jp/lecture/innovatorchallengeforthenextgeneration/>

締切：8月10日（水）18：00まで

出演者等

- ・坂井 聡氏

(香川大学教育学部附属坂出小学校・附属幼稚園校園長／香川大学教育学部特別支援教育教授)

- ・中野 裕介氏 (有限会社電マーク代表取締役)

2018 年度異能 vation プログラム<破壊的な挑戦部門挑戦者>

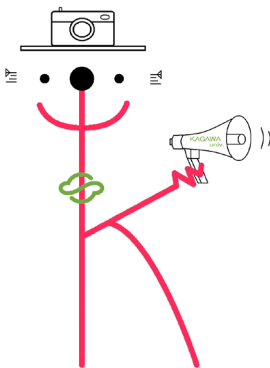
「ロボットによる初生雛雌雄鑑別」異能 β 選出

- ・樋川 直人氏 (情報通信交流館 副館長)

司会：宮崎 英一氏 (香川大学教育学部技術教育 教授)

2020 年度異能 vation プログラム 破壊的な挑戦部門挑戦者>

「今日からあなたも障害者！ 発達障害者の困難を日常生活で体験する MR システムの試作」異能 β 選出)



【お問い合わせ先】

香川大学 教育学部 教授 坂井 聡、宮崎 英一

TEL : 087-832-1504

E-mail : miyazaki.eiichi@kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合

幸町地区統合事務センター事務課 (北キャンパス担当) 総務係

TEL : 087-832-1405 FAX:087-832-1418